



第3号

平成28年8月19日発行

東神楽小学校

きょうからがっきです。校内に子どもたちの元気な声が響き渡ることを楽しみにしておりました。今学期も、本校の食育にご理解とご協力をお願いします。

のうそん

農村ホームステイをしました！

「農村ホームステイ」とは、農村への宿泊をともなった農業体験を行い、その体験をもとに先生の立場から子どもたちへ食べ物の大切さや命の尊さを伝えていきたいという思いから行われている事業です。今年で三回目となるこの取組に、は本校の職員3名が参加しましたので、その様子をお伝えします。

がつ 7月27日～28日 北川能園 栄養教諭 中村



今回はピーマンの袋詰めや収穫を体験させていただきました。袋詰めも収穫も、すべて手作業です。農家さんの地道な作業の積み重ねが、私たちの「食」につながっています。この経験を生かし、食育の充実を図りたいと思います。

がつ 8月9日～10日 吉原農場 土崎先生

吉原農場さんでは、小麦の栽培を体験させていただきました。この体験を通して、「同じ作物でも、次の年には収穫の様子から少し変えて」、「一人ではできないので、たくさんの人と協力する」ことの大切さを学びました。新しいことにチャレンジする、多くの人とかかわりながら問題解決へと向かう、これは子どもたちに身に付けさせた力です。この体験で、その「生きる力」を感じました。

がつ 8月9日～10日 堤農園 成田先生

水菜の袋詰めや、小ネギの収穫を体験することができ、とても良い経験となりました。東神楽町の基幹産業である農業とはどんな仕事なのか、「農業は大変な仕事である。」とただ子どもたちに伝えるのではなく、収穫や袋詰め、出荷など、想像だけではわからないことを、子どもたちに伝えていけたらいいなと思います。



こんげつ しゃくいく

のぞいてみよう！今月の食育

その3「給食試食会を開催しました」

7月6日（水）、7日（木）、8日（金）に給食試食会を開催しました。給食の試食を通して、保護者の方々に感想をいただいたり、子どもたちが食べている様子を見ていただいたりすることが目的です。

今回は試食会の様子と、保護者の方々の声をお知らせします。今後も安全でおいしい給食を提供してまいりますので、よろしくお願いします。



7月6日 低学年給食試食

上の学年の子どもが低学年のお世話をしている、雰囲気良かったです。

野菜をたくさん使用してよかったです。



7月7日 中学年給食試食

みんな楽しそうに食べていて良かったです。



7月8日 高学年給食試食